

日本最速放送！！

全米ケーブル TV 史上最高視聴率のパンニック・サバイバル・ドラマ 『ウォーキング・デッド』シーズン7 後半 FOX チャンネルで2月13日(月)より9時放送スタート！

海外ドラマ・エンターテインメント専門チャンネル FOX(運営:FOX ネットワークス株式会社、本社:東京都品川区、代表取締役社長: デビッド・シン)は、全米ケーブル TV 史上最高視聴率(*)のパンニック・サバイバル・ドラマ『ウォーキング・デッド』シーズン7 後半(第9話以降)を2017年2月13日(月)より9時から日本最速放送いたします！これはアメリカを含む世界125以上の国と地域でほぼ同時放送となります。(日本ではアメリカでの放送からわずか10時間後に放送スタート)

『ウォーキング・デッド』は、ベストセラーのアメリカン・コミックを原作にしたパンニック・サバイバル・ドラマです。コミックの作者ロバート・カークマンが本ドラマの脚本にも携わり、製作には映画『ターミネーター』のゲイル・アン・ハード、特殊メイク界の巨匠グレッグ・ニコテロなど多数の実力派クリエイターたちが参加。“ウォーカー”と呼ばれるゾンビがはびこる黙示録的なアメリカを舞台に、元保安官のリック率いる生存者たちが、安住の地を求めて恐怖に立ち向かう姿を描きます。また本作は、極限状態に追い込まれた人間の心理を絶妙に描くヒューマンドラマとしても高い評価を獲得しています。想像を絶する過酷な環境下で究極の選択を迫られる中、人々は理性や道徳心を保つことができるのか。シーズンを重ねるごとにスケールを増してゆく壮絶な人間ドラマは、本作最大の見どころです。

世界中が固唾を呑んで見守ったシーズン7の始まりは、最強の敵ニーガンによって大切な仲間2人の命が奪われるという衝撃的な展開で幕を開けました。深い傷を負ったまま、ニーガン率いる“救世主”に服従を強いられることになったリックと仲間達は、“アレクサンドリア”に戻り失意の日々を送ります。しかし、様々な困難の末、リックたちは失われた仲間の命のため、そしてこれからの自分たちのために、再び立ち上がり戦う決意を固めることに…！続くシーズン7後半では、アレクサンドリアと救世主に加えて、謎の国王エゼキエルが治める“王国”や、アレクサンドリアと友好関係を築く“ヒルトップ”など複数のコミュニティーの力関係や思惑が絡み合うストーリーが展開し、今までよりもさらに複雑で深い人間模様が描かれます。

アメリカで高視聴率を獲得し続け、何度も記録を塗り替えている『ウォーキング・デッド』は、アメリカだけでなく全世界から注目を集める大ヒットシリーズへと成長しました。近年の海外ドラマ作品でナンバー1との呼び声も高い本作は、日本でも多くの著名人がファンであることを公言し、様々なメディアで取り上げられるなど話題となっています。

*米ニールセン調べ ※画像クレジット:(c) 2017 Fox and its related entities. All rights reserved.



放送スケジュール

『ウォーキング・デッド』シーズン7 後半 (第9話以降)

FOX チャンネルにて2017年2月13日(月)より9時 日本最速放送スタート！
毎週 月曜 より9時～10時 ほか

※放送スケジュールは都合により変更なる場合があります。

<報道関係者の方のお問い合わせ先>

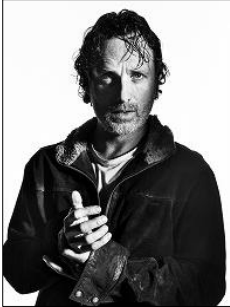
FOX ネットワークス(株) マーケティング部 PR 担当 foxtvpr@fox.com

■視聴者の方のお問い合わせ先 FOX カスタマーサービス TEL.0570-000-620 (10:00-20:00 年中無休)

■FOX 公式 WEB サイト <http://tv.foxjapan.com/>

参考資料

『ウォーキング・デッド』 シーズン7 後半 主なキャスト

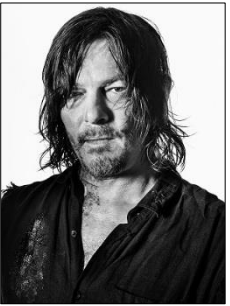


リック・グリムス役

生存者たちの絶対的リーダー。元保安官。職務中に銃撃を受け、昏睡から目覚めた後に、アトランタにある病院の一室で終末世界を目の当たりにしたリック。なんとか家族と再会すると、居合わせた生存者グループのリーダー的存在として、仲間たちを率いていくように。それ以降、数々の仲間たちとの出会いと死別を繰り返しながら、多くの困難を乗り越え、安住の地を求めて旅を続けていく。これまでの戦いを通して、家族同然の仲間たちを守るためには、非情な手段もいとわないほどの力強いリーダーシップを培っていく。シーズン7前半では独裁者ニーガンに従わざるを得なくなっていたが、もう一度立ち上がり戦う決意を固める!

アンドリュー・リンカーン

1973年9月14日、イギリス出身の俳優。英国王立演劇学校(RADA)で演劇を学び、BBCドラマ「This Life」で研修中の弁護士役を演じたことで一躍有名になった。『Gangster No.1』ではマルコム・マクダウェルと共演を果たし、2001年にはコメディドラマ「Teachers」での3年間に渡る功績が評価され、BAFTA賞ノミネートに輝いた。他の出演作として映画「ラブ・アクチュアリー」など、着実に俳優のキャリアを築き上げている。一方で、演劇にも多数出演しており、近年は「Parlour Song」で色男を演じた。



ダリル・ディクソン役

リックの右腕的存在。シーズン1からリックと行動を共にする、アトランタでの生存者のひとり。優れたハンターでクロスボウの命中力は非常に高い。バイクにまたがり緊急時には率先して皆の先陣を切る頼もしい用心棒。当初は短気で一匹狼的な行動も目立っていたが、仲間たちと生き抜いていく中で徐々に自分の存在価値を意識していくように。難しい生い立ちから口数は少なくぶっきらぼうだが、仲間を守る気持ちとその優しさは人一倍強い。

ノーマン・リーダス

フロリダ州出身。父はシチリア島出身で、母はイギリス出身。親の仕事の都合で日本に住んだこともある。ロンドンやスペインに住んだ後にロサンゼルスに戻り、ハーレー・ダヴィッドソンの店で働きながら画家・写真家としても活躍。その後、インディペンデント映画などの出演を経て、『処刑人』や『ブレイド2』などで注目されるようになった。その他、『キャデラック・レコード ~音楽でアメリカを変えた人々の物語~』、『パンドラム』、ロバート・レッドフォード監督作『The Conspirator』などにも出演している。1997年にはプラダのモデルも務めている。

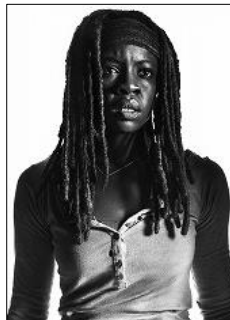


カール・グリムス役

リックの息子。母親のローリと共にアトランタ郊外の安全な地へと身を隠していたところリックと再会。混乱の世界で子供から思春期を迎えるまでに成長したカール。当初はグループ内で数少ない、または唯一の子供として守られる立場にいたものの、母親を亡くし、その後の反抗期を経て、徐々に自分の意志で仲間のために働く頼もしい存在へと変貌していく。リックの大きな心の支えでもあり、赤ん坊である妹ジュディスの守り役ともなっている。

チャンドラー・リグス

1999年6月27日生まれ。8歳のときに舞台「オズの魔法使い」でデビューを飾って以来、数々のコマーシャルに出演をしている。映画出演作には、『The Wronged Man』や『Get Low』などがある。ビデオゲームやタップダンスを特技としている。



ミシオン役

シーズン3で、はぐれていたリックたちの元仲間アンドレアを助けた女性。日本刀を持ち戦闘能力に長けている。長い間単独で行動していたが、その後要所でリックたちを助ける存在となり、信頼を得て仲間となることに。自分を受け入れてくれたリックに対して、この上ない恩義を感じており、彼への信頼から時には厳しい意見も正面から投げつける。シーズン6では、長い間の絆が実り、リックと恋愛関係に発展。自らは幼い息子を亡くしており、母を亡くしたカールの良き理解者にもなっている。

ダナイ・グリラ

アイオワ州出身。ジンバブエ出身の両親の元に生まれる。映画出演作には『扉をたたく人』、『ウェス・クレイヴンズ ザ・リッパー』、『オー!マイ・ゴースト』などがある。ドラマ出演作には『ライト・トゥー・ミー 嘘は真実を語る』、『LAW & ORDER クリミナル・インテント』、『LAW & ORDER ロー&オーダー』など。

『ウォーキング・デッド』 シーズン7 後半 主なキャスト 続き



死亡

グレン役

アトランタでの生存者の一人。市内のモールに身を隠していた際に、リックをウォーカーの群れから救い出した命の恩人。頭が良く、度胸もあり、食料調達などのサバイバル能力が高い。仲間内でもあらゆる場面で冷静な意見を発する貴重な存在。当初は物静かでおとなしい一面もあったものの、サバイバル生活を通して戦闘力も増し、精神的にもたくましくなっていく。シーズン2で仲間たちに住む場所を与えてくれた農場主ハーシェルの娘マギーと交際をし、結婚。紆余曲折を経ながらも深い絆を築く。シーズン7前半では、救世主に囲まれ、ニーガンの鉄槌により皆の前で無惨な死を遂げる。

スティーブン・ユアン

韓国ソウルで生まれ、ミシガン州で幼少期を過ごす。大学在学中に観た即興コメディに触発され、俳優への道を志した。シカゴでは即興コメディ集団に所属し、数々の劇場で下積み経験を積んだ。その後、ロサンゼルスに拠点を移し、コメディ映画『My Name Is Jerry』や、アップル社、ネスレ社のテレビCMに出演した。



マギー役

元農場主ハーシェルの娘。兄弟の長女として家族を支えていたしっかり者で、落ち着いた性格。農場にやってきたグレンと恋仲に発展し、結婚。その後農場を離れてからも共に生き抜いてきた父と妹の死を目の当たりにし、つらい思いを潜り抜ける。アレクサンドリアに来てからは、同地のリーダーであるディアナの下で働き、皆の均衡役となるように。グレンとの間に子どもを妊娠するが、体調が急変し、医者のもとに向かう途中に救世主に遭遇。シーズン7前半でグレンの死を目撃し、ニーガンへの復讐を心に誓う。

ローレン・コーハン

ペンシルベニア州フィラデルフィア出身。大学で演劇を学び、共同設立した劇団とツアーを敢行。その後は、ロサンゼルスとロンドンを行き来しながら活動。映画出演作には『カサノバ』や『デスレース2』など。ドラマ出演作には「モダン・ファミリー」、「SUPERNATURAL スーパーナチュラル」、「CSI: ニューヨーク」、「コールドケース」、「ヴァンパイア・ダイアリーズ」などがある。



キャロル役

アトランタでの生存者のひとり。夫から暴力を受け、気弱な性格であったが、夫の死後、たくましい女性へと成長を遂げる。シーズン2で行方不明になった娘のソフィアを亡くし、その後はさらに強い意志を持って、仲間の心の支えになるように。自身も度々命の危険に直面するが、戦乱の中でしたたかさや強さを身に付けていく。高い知性と戦闘力で何度もピンチを切り抜けるが、殺し合いの世界に疲れ果て、皆の元を離れたキャロル。仲間とは別の場所で救世主に襲われるが、モーガンに助けられ、エゼキエル王の統治する王国へと辿り着くが…。

メリッサ・マクブライド

1965年、ケンタッキー州生まれ。フランク・ダラボン監督作『ミスト』などの映画作品に出演し、テレビドラマでは「ドーソンズ・クリーク」、「炎のテキサス・レンジャー」などにゲスト出演している。現在は、アトランタを拠点にキャスティング・ディレクターとしても活躍。



モーガン役

昏睡から目覚めたリックが一番初めに会った生存者。家族を探していたリックはモーガンを残して旅立つが、その後シーズン3で一度再会。モーガンは自身の息子を亡くし孤独の身となった後、バリエードで固めた敷地内にたったひとりで立てこもっていた。リックの誘いを断りその場に留まっていたが、シーズン5で再び登場。リックたちの通った道筋を辿っていく中ダリルたちの窮地に遭遇。彼らを助けてアレクサンドリアに着き、ついにリックと再会する。ついにリックと再会し、よき仲間となっていくが、“人を殺さない”という信念を貫くためにわだかまりも生じることに。しかし、キャロルを襲った救世主にとどめを刺し、彼女を救出。その後はキャロルと共に王国へと迎え入れられる。

レニー・ジェームズ

1965年、サウスロンドン生まれのイギリス俳優。トリニダード・トバゴ出身の両親が少年期に他界し、里親の下で育ちながら、ギルドホール音楽演劇学校で演劇を学ぶ。10代で舞台脚本の執筆を始め、彼の書いた「Storm Damage」という作品は2000年にBBCでドラマ化、2001年にはロイヤル・テレビジョン協会賞を受賞する。主な出演作には、映画「レ・ミゼラブル」(1998年)、「スナッチ」、「コロンピアーナ」、ドラマ「ジェリコ 閉ざされた街」や「偽りの太陽 ~Low Winter Sun」などがある。